

JOIBA サービス利用規約

第 1.1 版

一般社団法人 日本保険外事業者協会

JOIBA サービス利用規約

この利用規約（以下、「本規約」という）は、一般社団法人日本保険外事業者協会（以下、「当協会」という。）が JOIBA サービスで提供するサービス（以下、「本サービス」という。）の利用条件を定めるものです。会員、賛助会員の皆さま（以下、「会員」という。）には、本規約に従って、本サービスをご利用いただけます。

第1条（適用）

1. 本規約は、会員と当協会との間の本サービスの利用に関わる一切の關係に適用されるものとします。
2. 当社は本サービスに関し、本規約のほか、ご利用にあたってのルール等、各種の定め（以下、「個別規定」という。）をすることがあります。これら個別規定はその名称のいかんに関わらず、本規約の一部を構成するものとします。
3. 本規約の規定が前条の個別規定の規定と矛盾する場合には、個別規定において特段の定めなき限り、個別規定の規定が優先されるものとします。

第2条（利用登録）

1. 本サービスにおいては、登録希望者が本規約に同意の上、当協会の定める方法によって会員登録を申請し、当協会がこれを承認することによって、会員登録が完了するものとします。
2. 会員登録の申請者は、以下の書類を添付するものとします。
 - ① 登記簿謄本の写し又は、税務署への開業届けの写し
 - ② 会社概要
 - ③ 提供サービス説明書（カタログ可）

- ④ 料金表
 - ⑤ 許可書・免許証・認可証・登録証の写し
3. 当協会は、会員登録の申請者に以下の事由があると判断した場合、会員登録の申請を承認しないことがあり、その理由については一切の開示義務を負わないものとします。
- 1. 会員登録の申請に際して虚偽の事項を届け出た場合
 - 2. 本規約に違反したことがある者からの申請である場合
 - 3. 会員登録の申請に際して、確認書類の提出が無い場合
 - 4. その他、当社が会員登録を相当でないと判断した場合

第3条 (ユーザーIDおよびパスワードの管理)

- 1. 会員は、自己の責任において、本サービスの会員IDおよびパスワードを適切に管理するものとします。
- 2. 会員は、いかなる場合にも、会員IDおよびパスワードを第三者に譲渡または貸与し、もしくは第三者と共用することはできません。当協会は、会員IDとパスワードの組み合わせが登録情報と一致してログインされた場合には、その会員IDを登録している会員自身による利用とみなします。
- 3. 会員ID及びパスワードが第三者によって使用されたことによって生じた損害は、当協会に故意又は重大な過失がある場合を除き、当社は一切の責任を負わないものとします。

第4条 (利用料金および支払方法)

- 1. 会員は、本サービスの利用対価として、当協会が別途定め、会員規約に表示する入会金、会費、賛助会費を、当社が指定する方法により支払うものとします。
- 2. 会員が会費の支払を遅滞した場合には、会員は年14.6%の割合による遅延

損害金を支払うものとします。

第5条（禁止事項）

会員は、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

1. 法令または公序良俗に違反する行為
2. 犯罪行為に関連する行為
3. 本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権ほか知的財産権を侵害する行為
4. 本サービスによって得られた情報を商業的に利用する行為
5. 当協会のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
6. 不正アクセスをし、またはこれを試みる行為
7. 他の会員に関する個人情報等を収集または蓄積する行為
8. 不正な目的を持って本サービスを利用する行為
9. 本サービスの他の会員またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
10. 他の会員に成りすます行為
11. 当協会が許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
12. 住民や関連事業者の個人情報を他者に漏らす行為
13. 当協会のサービスに関連して、反社会的勢力に対して直接または間接に利益を供与する行為
14. その他、当協会が不適切と判断する行為

第6条（本サービスの提供の停止等）

1. 当協会は、以下のいずれかの事由があると判断した場合、ユーザーに事前に通知することなく本サービスの全部または一部の提供を停止または中断する

ことができるものとします。

1. 本サービスにかかるコンピュータシステムの保守点検または更新を行う場合
 2. 地震、落雷、火災、停電または天災などの不可抗力により、本サービスの提供が困難となった場合
 3. コンピュータまたは通信回線等が事故により停止した場合
 4. その他、当協会が本サービスの提供が困難と判断した場合
2. 当協会は、本サービスの提供の停止または中断により、会員または第三者が被ったいかなる不利益または損害についても、一切の責任を負わないものとします。

第7条（利用制限および登録抹消）

1. 当協会は、会員が以下のいずれかに該当する場合には、事前の通知なく、会員に対して、本サービスの全部もしくは一部の利用を制限し、またはユーザーとしての登録を抹消することができるものとします。
 1. 本規約のいずれかの条項に違反した場合
 2. 登録事項に虚偽の事実があることが判明した場合
 3. 料金等の支払債務の不履行があった場合
 4. 当協会からの連絡に対し、一定期間返答がない場合
 5. 本サービスについて、最終の利用から一定期間利用がない場合
 6. その他、当協会が本サービスの利用を適当でないと判断した場合
2. 当協会は、本条に基づき当協会が行った行為により会員に生じた損害について、一切の責任を負いません。

第8条（退会）

会員は、当協会の定める退会手続により、本サービスから退会できるものとしま

す。

第9条（保証の否認および免責事項）

1. 当協会は、本サービスに事実上または法律上の瑕疵（安全性、信頼性、正確性、完全性、有効性、特定の目的への適合性、セキュリティなどに関する欠陥、エラーやバグ、権利侵害などを含みます。）がないことを明示的にも黙示的にも保証しておりません。
2. 当協会は、本サービスに起因して会員に生じたあらゆる損害について一切の責任を負いません。ただし、本サービスに関する当協会と会員との間の契約（本規約を含みます。）が消費者契約法に定める消費者契約となる場合、この免責規定は適用されません。
3. 前項ただし書に定める場合であっても、当協会は、当協会の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為により会員に生じた損害のうち特別な事情から生じた損害（当協会または会員が損害発生につき予見し、または予見し得た場合を含みます。）について一切の責任を負いません。また、当協会の過失（重過失を除きます。）による債務不履行または不法行為により会員に生じた損害の賠償は、会員から当該損害が発生した月に受領した会費の額を上限とします。
4. 当協会は、本サービスに関して、会員と他の会員または第三者との間において生じた取引、連絡または紛争等について一切責任を負いません。

第10条（サービス内容の変更等）

当協会は、会員に通知した上で、本サービスの内容を変更しまたは本サービスの提供を中止することができるものとし、これによって会員に生じた損害について一切の責任を負いません。

第11条（利用規約の変更）

当協会は、必要と判断した場合には、会員に通知した上でいつでも本規約を変更することができるものとします。なお、本規約の変更後、本サービスの利用を開始した場合には、当該会員は変更後の規約に同意したものとみなします。

第 12 条（個人情報取扱い）

当協会は、本サービスの利用によって取得する個人情報については、当社「プライバシーポリシー」に従い適切に取り扱うものとします。

第 13 条（通知または連絡）

会員と当協会との間の通知または連絡は、当協会の定める方法によって行うものとします。当協会は、会員から、当協会が別途定める方式に従った変更届け出がない限り、現在登録されている連絡先が有効なものとみなして当該連絡先へ通知または連絡を行い、これらは、発信時に会員へ到達したものとみなします。

第 14 条（権利義務の譲渡の禁止）

会員は、当協会の書面による事前の承諾なく、利用契約上の地位または本規約に基づく権利もしくは義務を第三者に譲渡し、または担保に供することはできません。

第 15 条（準拠法・裁判管轄）

1. 本規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。
2. 本サービスに関して紛争が生じた場合には、当協会の本店所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

以上

